

# 高齢者福祉学特論

[講義] 前期 選択 30時間 2単位

《担当者名》○巻 康弘 [maki@hoku-iryo-u.ac.jp]  
大内高雄(非) [takao.o@view.ocn.ne.jp]

## 【概要】

高齢を取り巻く社会保障制度・システムの現状を多面的に検討し、今後のあり方について検討する。

## 【学修目標】

人生100年時代の現状の制度政策の課題を理解し、高齢者の生活を支援するためのシステムについて理解する。

## 【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	本特論のオリエンテーション、研究テーマの概要	本科目のねらい 授業の進め方	巻
2	高齢者支援とケアマネジメント(1)	・高齢者支援の理念と技法 - 福祉政策・実践の動向を踏まえつづけ ・コミュニティソーシャルワークとケアマネジメント等	大内
3	高齢者支援とケアマネジメント(2)	・従来の高齢者支援の批判的検討等	大内
4	ケアマネジメントの基本理解(1)	・ケアマネジメントの概念(理念と特徴)など	大内
5	ケアマネジメントの基本理解(2)	・ケアマネジメントの展開(アメリカと日本を中心)に)	大内
6	ケアマネジメントの実際	・事例 ニーズ優先アプローチの視点から	大内
7	高齢者の自己決定	・自己決定の構造について	巻
8	地域包括ケアと自己決定	・病院の世紀から地域包括ケアへ ・地域包括ケアシステムにおける課題	巻
9	高齢者の所得補償	・生活保護制度と高齢者世帯の現状 ・年金制度の現状と課題	巻
10	高齢期の医療・介護保障(1)	・高齢期の医療・介護をめぐる諸課題	巻
11	高齢期の医療・介護保障(2)	・高齢期の医療・介護をめぐる諸課題	巻
12 13	地域全体のケアの質向上に向けた社会福祉法人の公益的な役割と課題	・地域全体のケアの質向上に向けた社会福祉法人の公益的な役割と課題。 (ケアマネジメント・多職種連携を切り口に)	関建久(特別講師) 巻
14	地域での暮らしを支えるために(1)	誰もがその人らしく生活ができるための地域の課題	巻
15	地域での暮らしを支えるために(2) 総括	誰もがその人らしく生活ができるための地域の課題 本授業のまとめ	巻

## 【授業実施形態】

面接授業と遠隔授業の併用

授業実施形態は、各学部(研究科)、学校の授業実施方針による

## 【評価方法】

授業への準備状況30%、課題への取り組み40%、討論での参加態度・意欲30%

## 【教科書】

白澤政和 蜂江紀雄編(2013)『改訂ケアマネジメント』全国社会福祉協議会  
その他、講師からレジュメを配布する。

## 【参考書】

白澤政和(2018)『ケアマネジメントの本質 生活支援の在り方と実践方法』中央法規

## 【学修の準備】

各回の授業テーマに沿った文献、資料等についてよく読んで、理解した上で臨むこと。